

<http://www.minamih.net/>



10・7・17 (土)
南NEWS NO18

昨日の午後練は男子12人、女子4人でした。暑さが厳しかったからかなと思いましたが、休日返上で金曜練を担当してくれる中西コーチに申し訳なく思い、さびしく感じました。でも、いつも来ている子どもたちのために気を取り直し、ストップゴー、いすの形、クライフターン、ギャップをいすの形で抜いてシュート、1対1、マルセイユルーレットで抜いてシュート、1対1、最後に5・6年生対4年生以下のゲームをしました。5・6年生は5人。パスアンドムーブ、ワンツーをしないと得点を認めないという条件を付けました。4年生以下は自由。2人の1年生も果敢にお兄さん・お姉さんにチャレンジしていました。2年生・3年生の女子も点を入れたと喜んでいました。練習が終わるころの風がとてもさわやかでした。もっと練習に来ないかなあ……。

by 南のアンパンマン

文を文として読む力(読書力)

染谷コーチが5・6年生の保護者のみなさんへ、お子さんのサッカーに対する指針を書いてくれました。ぜひ、取り組んでみてください。

さて、矢上からです。今、私は、2年生の書写(新出漢字)と3年生の算数、社会科を教えています。教えていて実感することですが、“文を文として読めないお子さんの低学力”です。お家で音読を聴いてあげてください。多分、学校から音読の宿題が出ていると思います。好きな本でも結構です。

国語の読み取りのテストは、問題をよく読み、上の問題の文章を3回は読めば答えはみんな書いてあるので分かるはずなのです。社会、算数でも同じです。



少女関東大会予選都大会出場決定

おめでとう！2年生から6年生のチームで地区予選突破です。

関東大会予選の全結果です。現在の実力を余すことなく発揮した立派な準優勝でした。

第23回関東少女大会東京都予選Eブロック

■グループリーグ (6/27 緑が丘小)

南八王子 対 17多摩 3-2 (前半1-2)

得点者 安井さん、漆間花さん、片寄優さん

久しぶりの11人制サッカーでやりにくかったのでしょうか？シュートが雑で得点することができないだけでなく、あわててボールを失う場面が目立ちます。そして初めて許した相手のチャンスにアプローチが甘く、ミドルシュートを決められてしまいます。さらに甘い守備から簡単にシュートを打たれてしまい、なんと相手のシュート2本で2失点というお粗末な試合の入り方になってしまいました。一時はどうなるかと思いましたが、西條さんからの素晴らしいCKのゴール前で競り合い、そのこぼれ球を安井さんがきっちり決めて、前半のうちに1点を返せたことがチームに落ち着きを取り戻させました。

後半は辻内栄さんを中心にしっかりと守り相手の攻撃をはじき返し、両サイド



バックの滝本さんや小沢さんの積極的な攻撃参加も有効でした。そして同点弾は見事な展開から。左サイドでボールを受けた片寄優さんがDFを振り切りながらドリブルで駆け上がり、そのままブルバッククロス。GKとDFのちょうど間の速いゴロに見事にインサイドで合わせてゴールを決めてくれたのは漆間花さん。まるでワールドカップの試合を見ているようでした。そして決勝点はペナルティキック。なんとキッカーに指名されたのは4年生の片寄優さん。見事なシュートでした。あのスピードであの角度(左上)に蹴られたら、大人でも止められないでしょう。

スタートは不安定でしたが、2点を跳ね返しての素晴らしい逆転勝利でした。

南八王子 対 トヨニ 2-0 (前半1-0)

得点者 片寄安さん、片寄優さん

勝ったチームが首位という大切な試合となりましたが、見事な試合運びで完勝でした。守備では相手のエースを西條さんと安井さんがバランスを取りながらマークして自由にさせず、またドリブルの上手な右サイドの子は小沢さんがきっちりマークして突破を許しませんでした。また、何度か守備を裏を狙われますが、GK:伊藤さんが広い守備範囲をカバーしてくれました。攻撃の中心は片寄安さん。緩急をつけたドリブル突破と効果的なスルーパスでチャンスを作ります。そして先取点はその片寄安さん。鋭いドリブルと突破からゴールをこじ開けてくれました。入部したばかりの山田さんは動きがまだよくわかっていませんが、FWとしてよくボールに絡みチームプレーに貢献しました。

後半の序盤は相手の反撃を受けますが、落ち着いた守備で決定的場面は与えませんでした。そして勝負を決めてくれたのは片寄優さん。西條さんからのCKでゴール前の混戦の中をしっかりと決めてくれました。

3, 2年生の辻内麻さん、矢久保さん、漆間里さん、片寄(ま)さんも10分ずつしっかりと出場し、大きい子に負けないプレーを見せてくれました。

これでグループリーグを首位で突破し、決勝トーナメント進出です。GAMBAROう！



■準々決勝 (7/10 南豊ヶ丘小)

南八王子 対 愛宕 6-1 (前半1-0)

得点者 片寄安さん (3)、片寄優さん (2)、滝本さん

蒸し暑いコンディションの影響はあったと思いますが、前半はなかなかリズムに乗れませんでした。チャンスを作るもののフィニッシュ(シュート)が雑で得点につながりません。またMFからFWへのパスのタイミングが遅く、何度もオフサイドを取られてしまいました。それでも5分に右サイドから漆間花さんのクロスで片寄優さんのシュートが決まり、またピンチらしいピンチもなかったため、それほど慌てることなくハーフタイムを迎えることができました。

後半はシュートにしてもパスにしても判断を速くすることを伝えました。ところがちょっとした油断があったのでしょうか。開始直後の攻撃途中でボールを奪われ、カウンター1発で失点してしまいます。普通なら焦ってしまうところですが、ここからこのチームが底力も見せてくれます。失点直後に右サイドからのスローインを受けた片寄安さんがハーフウェイライン付近でアーリークロス気味にスルーパスを出すと、逆サイドから絶妙のタイミングで片寄優さんが飛び出してドリブル突破でキーパーと1対1。前半も似たような場面がありましたが、今度は落ち着いて決めてくれました。これで完全に南八のペース。怒濤の攻撃で相手を圧倒しました。多くの得点が入ったのは、しっかりとゴールを狙ったシュートが増えたから。例えば、CKからのこぼれ球を決めた滝本さんのシュートは決して強烈ではありませんがキーパーの手の届かないところをしっかりと狙ったものでした。

by 飛田コーチ